

中原セーフコミュニティ推進協議会活動記録（10月以降）

1 事務局

- (1) 9月までの活動のふり返り → 町の危機管理セーフコミュニティ推進室へ、活動の足跡を報告
- (2) 「NSCだより」（12月）の発行（別紙）
- (3) 事務局会（12月7日《水》）
 - ①今後の推進日程の確認、決定
 - ア 事務局及び各対策委員会のまとめと次年度への課題の整理（12月～1月）
 - イ 事務局会 事務局及び対策委員会の事業報告・決算報告の議決（2月）
 - ②事務局及び各対策委員会からの報告
 - ア 事務局
 - ・NSCだよりの発行
 - ・箕輪町セーフコミュニティ推進協議会連絡会参加報告
 - ・各地区SCの活動に学ぶ（町ホームページの活用）
 - イ 災害等緊急時対策委員会
 - ・「中原区緊急連絡網」（試案）《別紙》 → 次年度区会へ
 - ウ 交通安全対策委員会
 - ・交通安全グッズの配付
 - ・子ども、高齢者等の安全見守り
 - ・凍結道路対応
 - エ 暮らしの安全対策委員会
 - ・困りごと解消（お助け）ボランティアの募集について
 - ③規約改正 活動の充実・継続性等の面から検討…副会長を置く、年度当初に総会を開く 等（別紙）

2 各対策委員会の10月以降の取り組み

(1) 災害等緊急時対策委員会

- ①「中原区緊急連絡網」（試案）の作成
- ②災害等緊急時の避難及び活動マニュアルについて

(2) 交通安全対策委員会（別紙）

- ①「中原区交通危険箇所マップ」の作成と公民館への掲示
- ②「反射たすき」と「飛び出し注意標識」の配付

(3) 暮らしの安全対策委員会（写真別紙）

- ① 困りごとアンケート（中原区住民アンケート）の集計
要援護者への支援のあり方を検討
要援護者との個別面談
お助けボランティア《ゴミだし・雪かき》募集の回覧（12月）
- ② 救急医療情報キット（命のカプセル）の作製配付
- ③ ふれあいサロンへの試み 委員会と長寿者とのお茶飲み会
 - ・困りごとアンケート（住民アンケート）の結果説明
 - ・救急医療情報キット（命のカプセル）の設置についての説明

NSC だより

☆NSC活動の具体化、徐々に…！

「区民が安全・安心に暮らせる地域づくり」を願って、中原セーフコミュニティ推進協議会（NSC）の活動も具体化が進んで参りました。前号以降の主な取組みの様子をお知らせします。

交通安全対策委員会

○「中原区 交通危険箇所マップ」の掲示
区民の皆さんにもご協力いただいて調べた区内の危険箇所マップを、写真と共に公民館の一角に掲示しました。表示は次の10項目です。



【①一時停止しない車がある】 【②草木で見通しが悪い】 【③雪が凍結して滑りやすい】



【④子供の飛出しがあった】 【⑤過去に交通事故が発生した】

【⑥カーブミラーが必要】

【⑦一時停止標識が必要】

【⑧止まれの道路標識が必要】

【⑨カーブミラーが見えにくい】 【⑩道路の破損がある】

公民館にお越しの際は、このマップをぜひご覧いただき、安全の一助としていただきたいと思います。

○交通安全グッズの配付

配付希望を事前に募ってありました「反射タスキ」「飛出し注意標識『飛出し君』」を該当者にお届けしました。有効にご活用いただき、交通安全に努めてください。

暮らしの安全対策委員会

○救急医療情報キット（命のカプセル）の配付

救急医療情報キットは、万一の時に備え、救急医療情報（持病・服用薬・かかりつけ医・緊急時連絡先等記入）を容器に入れ決められた場所（冷蔵庫壁面）に保管しておき、病気やけがで倒れた場合、救急隊員や発見者がその情報から迅速・的確な救護対応に役立てていくためのものです。

このキットを希望者宅にお届けしました。一緒に配付しました「救急医療情報キット（命のカプセル）取り扱いについて」を参照され、ご活用ください。

なお、救急医療情報キット（命のカプセル）を新たに入用だという方は、北原健治委員長までご連絡ください。



○困りごとアンケートを基に、支えあいを！

区民の皆様には、「困りごとアンケート（中原区住民アンケート）」にご協力いただきありがとうございました。お寄せいただきましたアンケートの集計を行い、個々の方々の願いや希望をくみ取り、区民協働の力で当面支援できそうな事項（ゴミだし・雪かき等）について具体化を図っていこうとしています。

具体化にあたっては、区民の皆さんの協力を得ていくことが必要となります。その

節はよろしくお願ひします。

災害等緊急時対策委員会

○防災備品を新たに整備！

町の自主防災組織育成事業補助金を活用して、写真のような備品・消耗品を整備しました。



折りたたみ式リヤカー



10年保存飲料水

○災害等緊急時に備えて

より機能的な防災組織・緊急連絡網の検討や防災倉庫からの備品持ち出し・活用方法等、様々な場面をシュミレーションしながら再確認作業を進めています。

「箕輪町セーフコミュニティ推進協議会」でNSCの発足と活動を報告

先月14日(月)、標記の推進協議会が開かれました。町SCの上半期の事業報告(各対策委員会《外傷調査・自殺予防・交通安全・高齢者の安全・子どもの安全・くらしの安全》)に続いて、中原セーフコミュニティ推進協議会の発足と活動の概況について報告させていただく機会を与えていただきました。

NSCが区民の協働の力で「安全・安心に暮らせる地域づくり」を願って、事務局と3つの対策委員会(区の関係する役員による横のつながりで組織・運営)が、発足と同時に動き出している姿を報告させていただきました。

発足時の願いや精神をいっそう大事にして、区民の皆さんの中に、さらに位置づいていくNSCへの思いを改めて抱く場ともなりました。

「地区セーフコミュニティ推進協議会連絡会」開かれる

箕輪町が平成24年5月にWHOのセーフコミュニティ国際認証の取得以降、地区コミュニティ推進協議会が5地区(北小河内・富田・八乙女・福与・中原)で設立され、長岡区で今年度設立に向けた取り組みが現在なされています。

この6地区の正副会長・事務局長等と町担当者が一堂に会し、情報交換・情報共有のための連絡会が開かれました。この会は、先進地区の取組みに学ぶよい機会であり、これからNSCが歩んで行く方向を示唆してくれる会でありました。「中原区が安全・安心に暮らせる地域」を協働の力で築いて行こうとする方向が間違いのないことを改めて思う会でもありました。



「もみじちゃんメール」の登録を！

災害発生時等の町対策本部からの情報は、現在「防災無線」「もみじちゃんメール配信(箕輪町メール配信サービス)」「緊急速報メール」「広報車による広報」「ケーブルテレビ等報道機関による伝達」等から入手されています。

防災無線については、聴き取りにくい場所もあります。万が一の時に備え、複数の情報ラインを確保しておくことが求められています。既に「もみじちゃんメール(箕輪町メール配信サービス)」の登録をされている方もいらっしゃると思いますが、まだ登録されておられず、配信サービスを受けたい方は、登録手続きをなされたらいかがでしょうか。別紙に「もみじちゃんメール」の登録方法を載せておきますので、ご活用ください。

☆ 区からのお知らせ

12月は区費の最終集金日です

今月25日(日)《午後7時～》は今年度の最終区費納入日です。未納の方々、納入へのご協力をよろしくお願ひします。

各組新年会に、準区民の方々の参加を呼びかけていきます

NSC設立の願いである「住民の協働の力で、安全・安心に暮らすことができる区づくり」を目指した時、区民・準区民がお互いに知り合い顔見知りになり、声をかけ合ったり挨拶を交わしたりできるような関係づくりは、NSCの事業を効果的に進めていく上で、欠かせない大事なことと思われまふ。そこで、標記のような参加へのお誘いを考えました。ご理解いただき、ご協力をお願いします。

なお、地域総合活性化事業補助金から各組新年会に戸数に応じ、正区一戸当たり千円の支援配分をさせていただきます。

各組の新年会の期日は、1組：1/28日、2組：1/29、3組：1/8、4組：1/14です。

10月以降の活動経過（暮らしの安全対策委員会）

10/9（日） 「長寿者とのお茶飲み会」

お茶飲み会の中で
困りごとアンケートの結果、
命のカプセル設置についての説明



10/27（木）委員会
アンケート結果より具体的対策の
検討会、命のカプセル配布分配

命のカプセル配布 11/5 唐澤（正光）さん宅へ



11/16（水） 個別面談
本人から、困りごとの生の声を聴取

11/29（火） 委員会
具体的な支援方策検討

